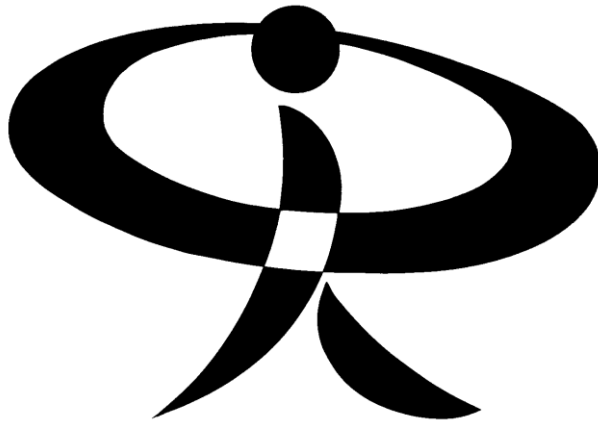


令和6年度 事業計画書



公益財団法人 相模原市スポーツ協会

1 はじめに

令和5年3月に公益財団法人相模原市スポーツ協会では、将来にわたり安定的かつ継続的に、公益的な使命を果たしていくため、計画の期間を令和5年度から令和10年度までとする第5期経営計画（以下「経営計画」という。）を策定いたしました。

経営計画で定めた基本理念の実現に向け、次の3点を基本方針として、取り組んでいきます。

- (1) 多様化する市民ニーズやライフステージに応じて誰もがスポーツ（する・みる・ささえる）に親しみ健康で豊かに生きることのできる社会づくり事業の推進
- (2) 安定した経営基盤の構築
- (3) 社会的信用と公平性・透明性のある組織体制の強化

なお、経営計画を遂行するにあたり、スポーツを通じたSDGs活動に取り組んでいきます。

2 具体的に取り組む施策・事業

(1) 多様化する市民ニーズやライフステージに応じて誰もがスポーツ（する・みる・ささえる）に親しみ健康で豊かに生きることのできる社会づくり事業の推進

ア. 誰もが気軽に参加できるスポーツ機会の創出

あらゆる世代や性差、障害の有無を超えて、誰もが参加でき共に楽しめるスポーツ機会の創出。

イ. 多様な主体との連携による事業の推進

スポーツ振興に向け、個人、高校・大学、企業・団体、ホームタウンチーム等との多様な主体との連携による地域のにぎわいづくり事業の展開やパラスポーツ機会の普及・啓発。

ウ. 公立中学校の運動部活動の地域移行への取組

中学校の運動部活動の地域移行に向け、国や県の動向も注視しながら、市や学校、加盟団体、スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ、ホームタウンチーム、スポーツボランティア等との連携による事業の推進。

エ. 競技力の向上に向けた加盟団体とトップアスリートへの支援

市民の更なる競技力向上が図られるよう、加盟団体が主催する競技会等の開催支援やトップアスリートの養成・強化を目的とした支援。

オ. 東京2020オリンピック競技大会のスポーツ・レガシーの継承

東京2020オリンピック競技大会自転車ロードレース競技のレガシーとして、自転車ロードレース競技の協働開催など、地域のにぎわいづくりの創出。

カ. スポーツ・インテグリティの保護・強化と指導者等の人材育成

スポーツ団体へのガバナンスコードの普及促進やハラスメント、指導における暴力、ガバナンスの欠如等が発生しないよう、スポーツ・インテグリティの保護・強化。

スポーツ指導員・競技審判員の養成や資格取得など、人材育成のための支援。

（*スポーツ・インテグリティとは、「スポーツが様々な脅威により欠けることなく、価値ある高潔な状態」を指します。）

キ. スポーツ推進のための場の活用

加盟団体とのヒアリング実施による、公共スポーツ施設の有効活用と施設等の環境整備に対する意見集約と関係機関等へ要望提出。

ク. インターネットによる情報発信

ホームページの活用によるスピーディーでタイムリーな情報発信や各種事業開催のお知らせ、問い合わせへの回答等新たなSNSの活用による市民サービスの向上。

(2) 安定した経営基盤の構築

ア. 効率的・効果的な事業の実施

事業ごとに実施方法やコストの抑制など、経営的視点から収支バランスにも配慮した事業評価と効率的・効果的な事業の実施。

イ. 財源の確保

賛助会費・協賛金・広告手数料等の収入や指定管理者施設での共同企業体の民間活力の活用による集客力向上等による自主財源の確保。

ウ. 生産性の向上・事務の効率化

会計や給与のシステムの導入・再構築などのICT化への取り組みと業務の省力化や事務の効率化。

(3) 社会的信用と公平性・透明性のある組織体制の強化

ア. 危機管理体制の徹底

事務処理ミスや職員によるハラスメント等の不祥事を防ぎ、適正な業務遂行のためのコンプライアンスや情報セキュリティの強化。

財務事務の信頼性の向上に向け、税理士等の会計に通じた者の監事職配置などのガバナンスの強化。

イ. 事業継続計画（BCP）に基づく組織運営

大型台風や大雨、大雪等の自然災害や感染症の発生など、緊急事態においても、人命の安全と事業への影響の極小化、迅速な事業復旧に向け、計画に基づく危機管理体制の構築と柔軟な組織の運営。

ウ. 情報公開と情報発信

財団のホームページ等に引き続き、経営計画や財務状況の情報公開及び事業活動の案内や結果資料等の閲覧のための情報発信による透明性と迅速性の高い組織運営。

エ. 職場環境の整備と人材確保

柔軟な雇用・勤務形態等の導入による働き方の環境整備と多様な人材の採用により人材確保。

オ. 職員資質の向上

目標管理制度の活用による職員の主体的な職務遂行や自己啓発の促進による人材育成と組織の活性化。

「人材育成基本方針」に基づく、専門性と機動力を生かした新たな事業展開に向け研修会等への積極的な派遣等による職員資質の向上。

3 事業内容

凡例： 区分欄 [受] = 市等からの受託事業 [自] = 自主事業

(1) 公益目的事業

市民の体育・スポーツを振興し、もって市民の心身の健全な発達、明るく豊かな市民生活の形成、活力ある社会の実現に寄与することを目的とする事業

ア スポーツの普及啓発及び競技力の向上並びに健康・体力づくりの推進に関する事業(定款第4条第1項第1号)

(ア) スポーツの普及啓発事業

No.	事業名	区分	予定日等	場所	備考
1	スポーツ教室助成事業	自	通年	—	加盟団体との共催によりスポーツ教室等を実施
2	総合型地域スポーツクラブPR事業	受	2月	市内公共施設ほか	『総合型地域スポーツクラブ』のPR事業を実施
3	企業・大学等連携事業「スポーツネットワーク中学生セミナー」	受	2月 または 3月	未定	地元の企業・大学と連携して質の高いスポーツセミナーを開催 ・対象：市内在住か在学の中学生 ・種目：未定
4	市内イベント出展PR事業	自	随時	未定	市内イベントに出展し、当財団と加盟団体のPRやスポーツ普及啓発活動を実施
5	ツアー・オブ・ジャパン相模原ステージ (相模原サイクルイベント実行委員会)	受	5月25日(土)	緑区内	オリンピックレガシーとして、競技の普及とサイクルツーリズムの推進に向け、ツアー・オブ・ジャパン(自転車ロードレース)を開催 ・事業運営業務委託 ・相模原ステージ広報業務委託
6	グリーンカレッジつくい事業「(仮称)日本代表指定選手が教える!カヌー体験教室」	—	9月	宮ヶ瀬湖・親水池	グリーンカレッジつくい運営委員会と市の協働事業を、同委員会や加盟団体等と連携して開催 ・対象：市民(小学生以上) ・講師：相模原市カヌー協会所属の日本代表強化選手等

(イ) 競技力の向上事業

No.	事業名	区分	予定日等	場所	備考
1	競技会等助成事業	自	通年	—	加盟団体への後援等により競技会等を実施
2	市民選手権大会	受	通年	市内公共施設ほか	スポーツの普及・発展と技術向上を目的に開催(26種目)
3	相模原クロスカン トリー大会	受	3月8日(土)	相模原ギオンスタジアム	クロスカン トリーの普及啓発及び競技力向上並びにシティセールス推進を目的に開催 ・対象：小学生以上 ・種別：小学生(男子・女子)の部、中学生(男子・女子)の部、ジュニア(男子・女子)の部、一般・大学(男子・女子)の部

					・参加費：一般・大学2,500円 ジュニア・中学生1,500円 小学生1,000円（予定）
4	相模原駅伝競走大会	受	1月19日(日)	相模原 ギオン スタジ アム及 び周辺	陸上競技の普及啓発と競技力向上を 目的に開催 ・対 象：種別による ・種 別：未定 ・参加費：未定
5	市町村対抗「かな がわ駅伝」競走大 会選手等派遣	受	2月 (予定)	丹沢湖 周回コ ース	市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会 に選手等を派遣 ・代表編成：監督1人、選手7人（男子5 人、中学男子1人、女子1人）、補欠5人（男 子3人、中学男子1人、女子1人）

(ウ) 健康・体力づくり事業

No.	事業名	区分	予定日等	場 所	備 考
1	全国健康福祉祭 「ねんりんピック」選手選考・派 遣事業	受	10月19日(土) ～ 10月22日(火)	鳥取県	ふれあいと活力のある長寿社会の形 成を目指し開催する「ねんりんピック」 に相模原市選手団を派遣 <スポーツ交流9種目> <ふれあいスポーツ交流11種目> <文化交流種目4種目> ・対 象：令和7年4月1日時点で60歳以 上の人
2	さがみはら元旦マ ラソン	自	1月1日(水)	相模原 ギオン スタジ アム	健康増進と体力向上を目的に開催 ・対 象：市民等 ・種 別：1.5Km、3Km、5Km ・参加費：未定
3	公益財団法人相模 原市スポーツ協会 ゴルフ大会	自	7月5日(金)	相模原 ゴルフ クラブ	ゴルフ愛好者相互の親睦を目的に開催 ・対 象：18歳以上の市民等160人 ・参加費：3,000円（予定）
4	市民ゴルフ大会	自	未定	相模原 ゴルフ クラブ	市内ゴルフ愛好者相互の親睦とスポ ーツ振興を目的に開催 ・対 象：18歳以上の市内在住又は 在勤・在学のアマチュア ゴルファー288人 ・参加費：3,000円（予定）

イ スポーツ団体、選手及び指導者等の育成指導、支援、表彰に関する事業(定款 第4条第1項第2号)

(ア) スポーツ団体、選手及び指導者等の育成指導事業

No.	事業名	区分	予定日等	場 所	備 考
1	競技審判員養成助 成事業	自	通年	—	加盟団体との共催等により競技審判 員養成事業を実施
2	スポーツ指導者養 成助成事業	自	通年	—	加盟団体との共催等により指導者養 成事業を実施
3	資格取得専門研修 会派遣事業	自	通年	—	各種資格取得希望者に対し、加盟団体 を通して、資格取得研修会助成を実施
4	トップアスリート 養成助成事業	自	通年	—	加盟団体との共催により、市代表選 手・チームの養成や強化等を実施

5	スポーツ指導者講習会「スポーツセミナー」	自	未定	未定	指導者の資質向上に向け、知識と実技の習得を目的に開催 ・対象：市民等 ・参加費：未定
6	市内企業による子どものスポーツ支援「こどもの未来応援スポンサー制度」	自	通年	—	企業が夢を追う子ども達のチャレンジと一緒に応援することを目的として、クラブと支援企業の橋渡しを行う制度を実施 ・対象：市内小学生クラブ ・支援：1クラブ 10万円程度

(イ) スポーツ団体、選手及び指導者等の表彰に関する事業

No.	事業名	区分	予定日等	場所	備考
1	スポーツ功労者等表彰・田中仁スポーツ賞表彰	自	2月16日(日)	産業会館	スポーツの発展、向上に貢献した個人及び団体や県大会以上で優秀な成績を収めた選手、チームを表彰

ウ スポーツを通じた交流の促進に関する事業(定款 第4条第1項第3号)

No.	事業名	区分	予定日等	場所	備考
1	相模原スポーツフェスティバル	受	10月14日(月)	相模原ギオンスタジアム他	スポーツを気軽に親しむきっかけづくりとして開催 ・企画運営方式：フェスティバル運営委員会 ・対象：市民等 ・参加費：無料
2	銀河連邦スポーツ交流事業(サガミハラ共和国)	受	7～1月	佐久市肝付町	銀河連邦共和国に選手を派遣 ・種目：サッカー、スケート＝佐久市、マラソン＝肝付町 ・対象：市民等
3	みんなでチャレンジ! わくわくスポーツフェア 2024	自	未定	アリオ橋本	誰もが気軽に参加できるスポーツ機会の創出を目的に、多様な主体との連携を行い、家族でスポーツを楽しむ機会づくりとして開催 ・対象：市民等 ・参加費：無料

エ スポーツに関する情報の収集及び提供に関する事業(定款 第4条第1項第4号)

No.	事業名	区分	予定日等	備考
1	広報紙発行事業	自	9・3月	主催・受託事業の日程やスポーツ豆知識等の連載記事の掲載、スポーツ振興及び本財団のPRを目的に発行 *スポーツ振興くじ助成(toto)対象事業 ・規格：タブロイド判4ページ ・発行部数：年2回 各145,550部 ・配布方法：新聞折込等
2	年間大会、行事予定の作成	自	4月	加盟団体の年間行事掲載の作成
3	ホームページ広報事業	自	通年	ホームページ及びSNSによる事業結果報告及び各加盟団体やスポーツ協会事業の募集活動等の周知
4	動画配信	自	通年	本財団YouTubeチャンネルの運用、作成動画をYouTubeに投稿しホームページでの配信

5	広報等周知活動助成事業	自	通年	スポーツ団体の活動周知助成事業、広報助成事業を実施
---	-------------	---	----	---------------------------

オ スポーツ活動の機会・場の提供に関する事業(定款:第4条第1項第5号)

No.	事業名	区分	備考
1	指定管理者制度導入施設の管理運営	受	本財団が代表団体として、相模原ギオンスタジアム等を管理運営し、広く活動の機会・場を提供。 事業主体は相模原市スポーツ協会グループ《(公財)相模原市スポーツ協会、日本体育施設(株)、(株)NTTファシリティーズ、(株)ギオン、(株)スポーツクラブ相模原、(株)ディー・エヌ・エー》 指定期間：令和4年4月1日～令和9年3月31日

(2) 収益事業 (スポーツ施設の管理に伴う収益事業等)

ア 自動販売機管理事業等

No.	事業名	区分	備考
1	自動販売機管理事業等①	自	指定管理者制度導入施設の相模原ギオンスタジアム等で利用者等へのサービス向上のため、自動販売機の設置及び物品販売を実施 ※飲料32台、アイスクリーム3台
2	自動販売機管理事業等②	自	施設利用者等へのサービス向上のため、自動販売機の設置及び物品販売を実施 ※飲料5台

イ 指定管理施設興行事業

No.	事業名	区分	備考
1	興行イベント	自	指定管理者制度導入施設の相模原ギオンスタジアム等で公益目的とした事業以外で興業を行う事業

ウ 指定管理施設を公益目的とした事業以外で貸与する事業

No.	事業名	区分	備考
1	指定管理者制度導入施設の管理運営(公益目的事業以外での貸与)	受	本財団が代表団体として管理運営する相模原ギオンスタジアム等を公益目的とした事業以外で貸与する事業

(3) その他の事業

本財団の目的達成のために行う事業

ア その他、この法人の目的を達成するために必要な事業(定款 第4条第1項第6号)

No.	事業名	区分	備考
1	賛助会員	自	財団の活動の充実、更なるスポーツ振興のため実施 ・1口(年額)：個人2千円、家族4千円、団体5千円
2	スポーツボランティアの募集・紹介	自	スポーツボランティアの募集と活動の場の紹介

※予定日、場所及び備考欄については、事業を推進していく上で変更が生じる場合があります。

4 相模原市スポーツ少年団事業内容

凡例： 区分欄 [自] = 自

(1) 公益目的事業

市民の体育・スポーツを振興し、もって市民の心身の健全な発達、明るく豊かな市民生活の形成、活力ある社会の実現に寄与することを目的とする事業

ア スポーツの普及啓発及び競技力の向上並びに健康・体力づくりの推進に関する事業(定款第4条第1項第1号)

(ア) スポーツの普及啓発事業

No.	事業名	区分	予定日等	場所	備考
1	市内イベント出展 PR事業	自	通年	—	市内イベントに出展し、当少年団本部と単位団のPRやスポーツ普及啓発活動を支援するため実施する。

(イ) 健康・体力づくり事業

No.	事業名	区分	予定日等	場所	備考
1	運動適性テストⅡ	自	未定	未定	スポーツ少年団員個々が体力の現状を把握し、今後の活動目標の樹立の一助となることを目的に実施する。 ・対象：未定 ・参加費：未定

イ スポーツ団体、選手及び指導者等の育成指導、支援、表彰に関する事業(定款第4条第1項第2号)

(ア) スポーツ団体、選手及び指導者等の育成指導、支援事業

No.	事業名	区分	予定日等	場所	備考
1	指導者講習会	自	未定	未定	指導者の資質向上を目的に、より安全で適切なスポーツ指導を行うための知識と実技を習得する。 スポーツ協会事業の“スポーツ指導者講習会「スポーツセミナー」”と合同で実施する。 ・対象：市民及びスポーツ少年団指導者等 ・参加費：有料
2	指導者資格取得 助成事業	自	通年	—	日本・県スポーツ少年団が実施する講習会または同等の講習会に参加し、新たに資格を取得した者。 ・対象：スポーツ少年団指導者 ※1件：10,000円以内

(イ) スポーツ団体、選手及び指導者等の表彰に関する事業

No.	事業名	区分	予定日等	場所	備考
1	本部長表彰の実施	自	3月上旬 (第2回 スポ少 総会日)	未定	スポーツ少年団の発展、向上に貢献したもまたは、社会体育大会で優秀な成績を収めたもの。

ウ スポーツを通じた交流の促進に関する事業(定款 第4条第1項第3号)

No.	事業名	区分	予定日等	場所	備考		
1	スポーツ少年団交流大会						
		ソフトボール交流大会	自	12月7日(土)	ウイツツひばり球場	<p>交流大会を通して、スポーツの喜びを経験する機会を増やすとともに団員相互の交流を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：ソフトボール種目登録団 ・審判員：市ソフトボール協会審判員 ・参加費：200円 	
		水泳交流大会	自	8月3日(土)	さがみはらグリーンプール	<p>交流大会を通して、スポーツの喜びを経験する機会を増やすとともに団員相互の交流を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：水泳種目登録団 ・審判員：市水泳協会審判員 ・参加費：200円 	
		サッカー交流大会	U-8	自	9月1日(日) 9月7日(土) 9月15日(日)	横山公園 芝グラウンド ほか	<p>交流大会を通して、スポーツの喜びを経験する機会を増やすとともに団員相互の交流を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：サッカー種目登録団 ・審判員：市サッカー協会審判員 ・参加費：200円
			U-10	自	11月10日(日) 11月17日(日) 11月24日(日)		
			U-12	自	11月23日(土) 11月24日(日)		
			少女	自	11月30日(土) 12月1日(日)		
		バドミントン交流大会	自	10月12日(土)	ほねごりアリーナ	<p>交流大会を通して、スポーツの喜びを経験する機会を増やすとともに団員相互の交流を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：バドミントン種目登録団 ・審判員：市バドミントン協会審判員 ・参加費：200円 	
		野球交流大会	自	10月19日(土) ～ 11月9日(土) 予備日 11月16日(土) 11月17日(日)	ウイツツひばり球場 ほか	<p>交流大会を通して、スポーツの喜びを経験する機会を増やすとともに団員相互の交流を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：野球種目登録団 ・審判員：市少年野球協会審判員 ・参加費：200円 	
ドッジボール交流大会	自	11月3日(日) 予備日 11月10日(日)	三栗山スポーツ広場	<p>交流大会を通して、スポーツの喜びを経験する機会を増やすとともに団員相互の交流を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：ドッジボール種目登録団 ・審判員：市ドッジボール協会審判員 ・参加費：200円 			
新体操交流大会	自	11月9日(土)	ほねごりアリーナ	<p>交流大会を通して、スポーツの喜びを経験する機会を増やすとともに団員相互の交流を深め、心身ともに健全な少年少女を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：体操種目登録団 ・審判員：市体操協会審判員 ・参加費：200円 			

	バレーボール 交流大会	自	11月10日(日)	ほねご りアリー ーナ	交流大会を通して、スポーツの喜びを 経験する機会を増やすとともに団員相互 の交流を深め、心身ともに健全な少年少 女を育成する。 ・対 象：バレーボール種目登録団 ・審判員：市バレーボール協会審判員 ・参加費：200円		
		武道交 流大会	少林寺 拳法	自	3月 2日(日)	ほねご りアリー ーナ	交流大会を通して、スポーツの喜びを 経験する機会を増やすとともに団員相互 の交流を深め、心身ともに健全な少年少 女を育成する。 ・対 象：各実施種目登録団 ・審判員：各実施種目協会・連盟審判員 ・参加費：200円
			柔道	自	3月 2日(日)	相模原ギ オンアリー ーナ	
			空手道	自	3月 2日(日)		
			剣道	自	3月 9日(日)		
2	スポーツ交流 事業	自	未定	未定	多様な団体とのスポーツ交流を通し て、「こころとからだを育てる」ことを 目的に実施する。 ・対 象：スポーツ少年団員50人 ・参加費：無料		
3	野外・レクリエ ーション事業	自	4月27日(土)	緑区内	野外・レクリエーション事業を通して 団員相互の交流を深め、健全な心身の育 成を図ることを目的に実施する。 ・対 象：スポーツ少年団員及び指導者 ほか40人 ・参加費：有料		
4	スポーツ体験 事業	自	未定	未定	様々なスポーツの体験を通して、楽し みながら積極的にからだを動かすとも に団員相互の交流を深め、青少年の健全 育成を図ることを目的に実施する。 ・対 象：スポーツ少年団員及び指導者 ほか60人 ・参加費：有料		

エ スポーツに関する情報の収集及び提供に関する事業(定款 第4条第1項第4号)

No.	事業名	区分	予定日等	場所	備考
1	情報紙発行	自	9・3月	—	スポーツ少年団の事業予定、実績、団紹 介等を掲載した情報紙を発行すること により、子ども達のスポーツ普及を図 る。 スポーツ協会広報紙と合併し、スポ ーツ振興くじ助成(toto)の交付により 新聞折込みを実施。 ・規 格：タブロイド判4ページ ・発行部数：年2回 各145,550部

※以上の事業のうち、予定日等、場所及び備考欄については、事業を推進していく上で変更が生じる場合があります。